

勘定奉行の



東証1部(4733)

株式会社 **オービックビジネスコンサルタント**

2008年10月29日

**2009年3月期 第2四半期決算説明会**

[www.obc.co.jp](http://www.obc.co.jp)

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

**I . 09年3月期 第2四半期決算の概要**

**II . 09年3月期通期 事業計画と下期の事業戦略**



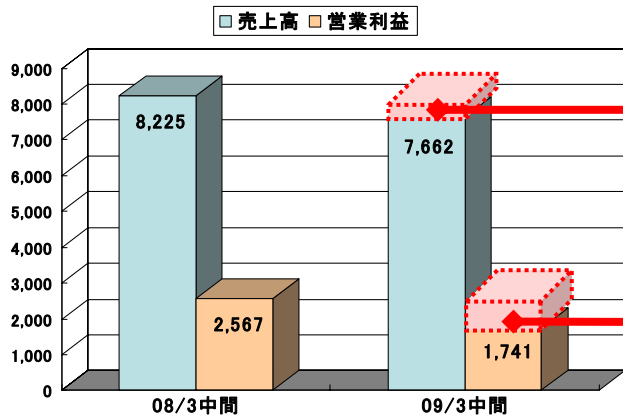
**勘定奉行の**



OBC BUSINESS CONSULTANTS CO.,LTD.

# 上期の状況について

## 売上高が予定線を下回った要因



### 売上高

- ◆ 奉行V ERP発売後、9ヶ月間に渡るプロモーション活動ならびに施策が同製品に偏り過ぎていた
- ◆ そのため上期は、OBCの経営基盤となる奉行21シリーズについて、一部のパートナーに販売取組みへの影響も見受けられた
- ◆ 国内景気低迷の影響を受け、予想以上に中小企業の需要にブレーキがかかった

### 営業利益

- ◆ 売上高が計画を下回ったことによる影響(売上高減少要因)
- ◆ コストは計画通りに推移

# 09/3月期 第2四半期決算の概況

## 売上高

前年同期比**6.8%**減、期初計画比**14.0%**減

- ソリューションは前年同期比**16.8%**減少
- 関連製品は前年同期比**10.4%**減少
- サービスが前年同期比**1.6%**増加

## 経常利益

前年同期比**41.0%**減、期初計画比**19.4%**減

### ●【売上総利益】

売上が**563**百万円減少した結果、売上総利益は**609**百万円減少。

### ●【営業利益】

販売費及び一般管理費は対前年同期で**217**百万円増加したが、販管人件費を中心に予算を下回ったため、販売費及び一般管理費全体では予算を**121**百万円下回った。

### ●【経常利益】

営業外収支は対前年同期で**1,748**百万円減少したが、対計画では予算の**1,600**百万円に対し、実績は**1,960**百万円を達成。

# 09/3月期 第2Q決算の概要

(単位:百万円)

	08/3期 中間		09/3期 第2Q 修正予想	09/3期 第2Q 実績		
		売上比(%)			売上比(%)	前年同期比
売上高	8,225	100.0	7,650	7,662	100.0	△6.8
売上総利益	6,579	80.0	5,950	5,970	77.9	△9.3
販売管理費	4,012	48.8	4,200	4,229	55.2	5.4
営業利益	2,567	31.2	1,750	1,741	22.7	△32.2
営業外損益	3,708	45.1	1,960	1,960	25.6	△47.1
経常利益	6,275	76.3	3,710	3,701	48.3	△41.0
当期利益	3,535	43.0	1,950	1,938	25.3	△45.2

# 部門別売上高

(単位:百万円)

	08/3期 中間		09/3期 第2Q 修正予想	09/3期 第2Q実績		
		売上比(%)			売上比(%)	前年同期比
ソリューション	2,392	29.1	1,950	1,989	26.0	△16.8
関連製品	2,103	25.6	1,900	1,884	24.6	△10.4
サービス	3,730	45.3	3,800	3,789	49.4	1.6
合計	8,225	100.0	7,650	7,662	100.0	△6.8

## ソリューション

- ①奉行21シリーズは新ERP、LANPACK、Standalone全てについて新規及びバージョンアップが大きく減少。
- ②奉行V ERPは263百万円の売上を計上。
- ③奉行ドキュメントパックは需要一巡により69百万円売上減少。

## 関連製品

- ①新ERPのカスタマイズ収入が39百万円減少。
- ②都銀向け受託開発収入が118百万円減少。

## サービス

- ①新規出荷の減少に伴い保守契約伸び率が低下。
- ②都銀向けEB使用料は50百万円減少。

# ソリューション別出荷数量(本数ベース)

(単位:本)

	08/3期 中間		09/3期 第2Q実績		
		構成比(%)		構成比(%)	前年同期比
奉行V ERP	-	-	419	4.5	-
新 ERP	425	3.2	256	2.7	△39.8
LANPACK	2,007	15.4	1,417	15.1	△29.4
Standalone	9,393	71.9	6,115	65.4	△34.9
Jシステム	1,238	9.5	1,148	12.3	△7.3
合計	13,063	100.0	9,355	100.0	△28.4

注) 出荷本数はバージョンアップを含む

- 【新ERP】……………奉行V ERPのリリースもあって新規本数が前年同期比35%減少。
- 【LANPACK】……………新規本数が前年同期比25%減少。
- 【Standalone】……………新規本数、バージョンアップ本数ともに前年同期比35%減少。
- 【Jシステム】……………バージョンアップ本数が28%減少。

# EBソリューション

## ◆都銀向けOEM製品

- 2008年8月末稼働本数： 46, 871本
- 2007年8月末稼働本数： 50, 184本

提供先	商品名	提供時期
UFJ銀行	U-LINE Xtra	1998年5月
東京三菱銀行	せるふバンク	2000年5月
三井住友銀行	パソコンバンク・ナビ・ジュニア	2000年9月
みずほ銀行	みずほ2000	2000年9月

## ◆地銀向けOFFICEBANK

- 当第2四半期出荷本数：458本（前第2四半期：582本）

# 販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円)

	08/3期 中間		09/3期 第2Q実績		
		構成比(%)		構成比(%)	前年同期比
売上高	8,225	100.0	7,662	100.0	△6.8
販売及び管理費	4,012	48.8	4,229	55.2	5.4
販管人件費	1,051	12.8	1,149	15.0	9.3
研究開発費	1,096	13.3	1,170	15.3	6.8
広告宣伝費	382	4.6	334	4.4	△12.6
地代家賃	187	2.3	214	2.8	14.4
減価償却費	57	0.3	120	1.6	110.5
その他経費	1,239	15.4	1,242	16.2	0.2

注)伸率は前年同期比増減率

- 研究開発費:前期より発生した国内開発委託費は今期も発生しているが、金額は横這い。
- その他経費:販売促進費 222百万円、旅費交通費 137百万円、派遣人件費156百万円が主な項目

# 貸借対照表－資産の部

(単位:百万円)

		07/9	08/9	増減
流動資産	現金預金	36,185	36,797	612
	受取手形	192	152	△ 40
	売掛金	2,578	2,548	△ 30
	たな卸資産	126	158	32
	その他	142	258	116
	貸倒引当金	△ 29	△ 28	1
固定資産	有形固定資産	388	344	△ 44
	無形固定資産	303	322	19
	投資その他の資産	42,316	31,913	△ 10,403
資産合計		82,201	72,464	△ 9,737

- ・投資有価証券の取得  
4,608百万円
- ・投資有価証券の売却  
△5,007百万円
- ・時価評価額の減少  
△9,837百万円
- ・その他 △ 167百万円

# 貸借対照表－負債・資本の部

(単位:百万円)

		07/9	08/9	増減
負債	買掛金	159	126	△ 33
	未払金	536	509	△ 27
	未払法人税等	2,714	1,711	△ 1,003
	前受収益	3,888	4,038	150
	その他	628	734	106
	繰延税金負債	5,065	483	△ 4,582
	退職給付引当金	433	556	123
負債合計		13,423	8,157	△ 5,266
資本	資本金	10,519	10,519	0
	資本剰余金	18,943	18,949	6
	利益剰余金	31,555	33,535	1,980
	有価証券評価差額金	8,507	2,654	△ 5,853
	自己株式	△ 746	△ 1,350	△ 604
資本合計		68,778	64,307	△ 4,471
負債・資本		82,201	72,464	△ 9,737

・投資有価証券の時  
価評価額の減少に伴  
う減少

# キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	08/3	08/9	主な増減理由	
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,546	1,402	税引前利益	3,308
			投資有価証券売却益	△ 1,345
			売上債権減少	1,841
			前受収益減少	△ 675
			法人税等支払	△ 1,975
			その他	248
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,306	645	投資有価証券の取得	△ 4,299
			投資有価証券の売却等	5,332
			関係会社社債の取得	△ 300
			その他	△ 88
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,595	△ 1,335	配当金支払	△ 799
			自己株式の取得	△ 560
			その他	24
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 4	9		
現金及び現金同等物の増加額	7,253	721		
現金及び現金同等物期首残高	28,823	36,076		
現金及び現金同等物期末残高	36,076	36,797		

# 2009年3月期 事業計画



# 09年3月期 計画の概要

売上高

前期比約**10.6**億円減の**165**億円

(百万円)	上期(実)	下期(計)	通期(計)
ソリューション	<b>△403</b>	<b>△316</b>	<b>△719</b>
関連製品	<b>△219</b>	<b>△250</b>	<b>△469</b>
サービス	<b>59</b>	<b>73</b>	<b>132</b>

営業利益

前期比約**12.4**億円減の**45.0**億円

- ◆ 販管人件費ならびに研究開発費のコスト増を約**4.0**億円見込む
- ◆ 広告宣伝費、展示会費等プロモーション関連のコスト減を約**1.0**億円見込む

経常利益

前期比約**23.3**億円減の**70**億円

- ◆ 主として配当金収入が約**15**億円減少

# 通期の業績見通し

(単位:百万円)

	08/3期		09/3期 計画			
		売上比(%)		売上比(%)	増減額	前年同期比
売上高	17,556	100.0	16,500	100.0	△1,056	△6.0
売上総利益	14,032	79.9	13,100	79.4	△932	△6.6
販売管理費	8,295	47.2	8,600	52.1	305	3.7
営業利益	5,737	32.7	4,500	27.3	△1,237	△21.6
営業外損益	3,592	20.5	2,500	15.2	△1,092	△30.4
経常利益	9,329	53.1	7,000	42.4	△2,329	△25.0
当期利益	5,175	29.5	3,800	23.0	△1,375	△26.6

# 部門別売上高

(単位:百万円)

	08/3期		09/3期 計画			
		売上比(%)		売上比(%)	増減額	前年同期比
ソリューション	5,399	30.8	4,680	28.4	△719	△13.3
関連製品	4,499	25.6	4,030	24.4	△469	△10.4
サービス	7,658	43.6	7,790	47.2	132	1.7
合計	17,556	100.0	16,500	100.0	△1,056	△6.0

## ソリューション

- ① 奉行21Ver.IVの出荷減少
- ② 奉行V ERPの商談の長期化
- ③ 奉行21Ver.5の市場投入(プラス要因)

## 関連製品

奉行新ERPのカスタマイズ収入減少

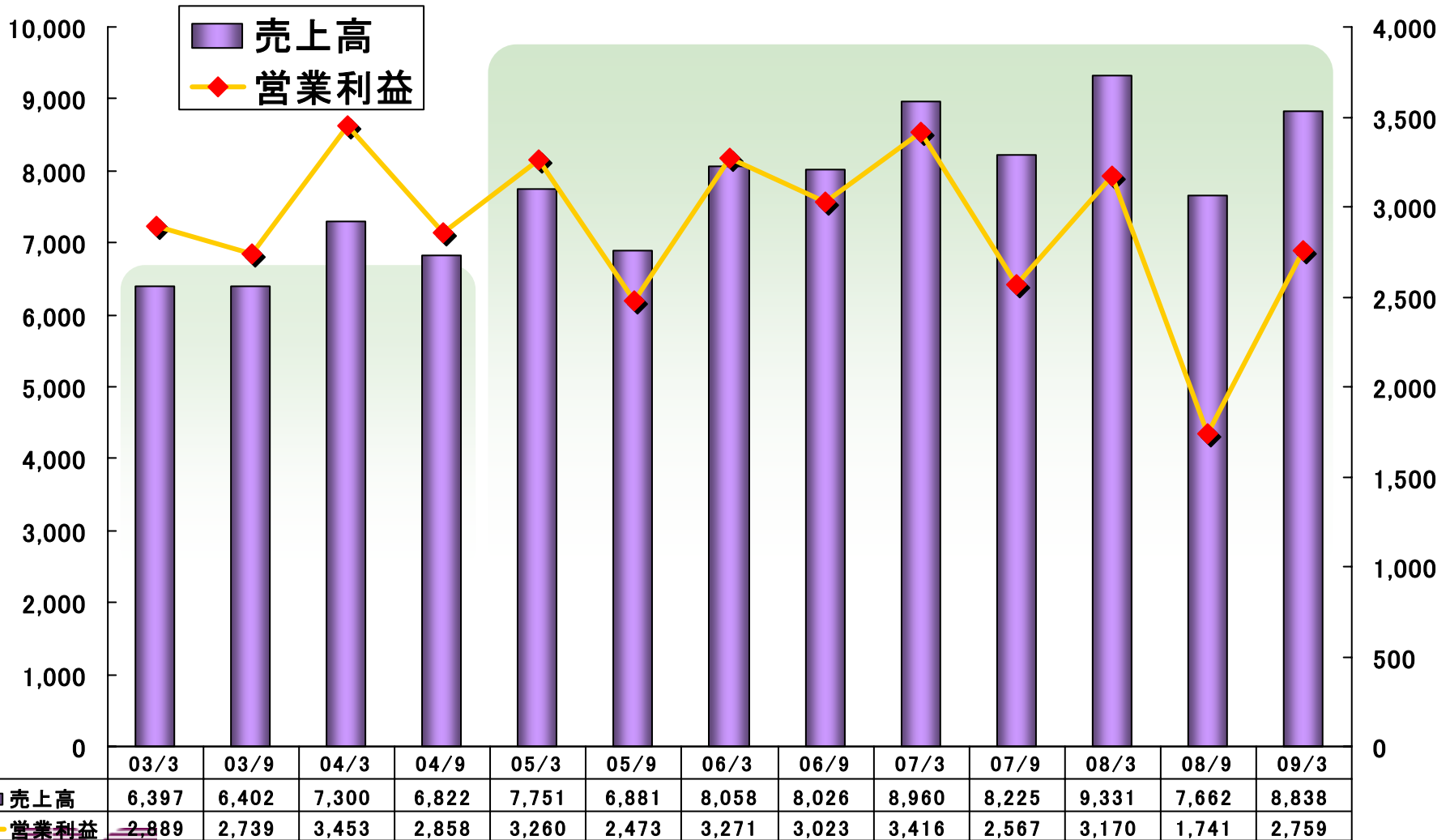
## サービス

新規出荷の減少に伴う保守契約伸び率の低下

# 業績の推移(半期ベース)

売上高  
(単位:百万円)

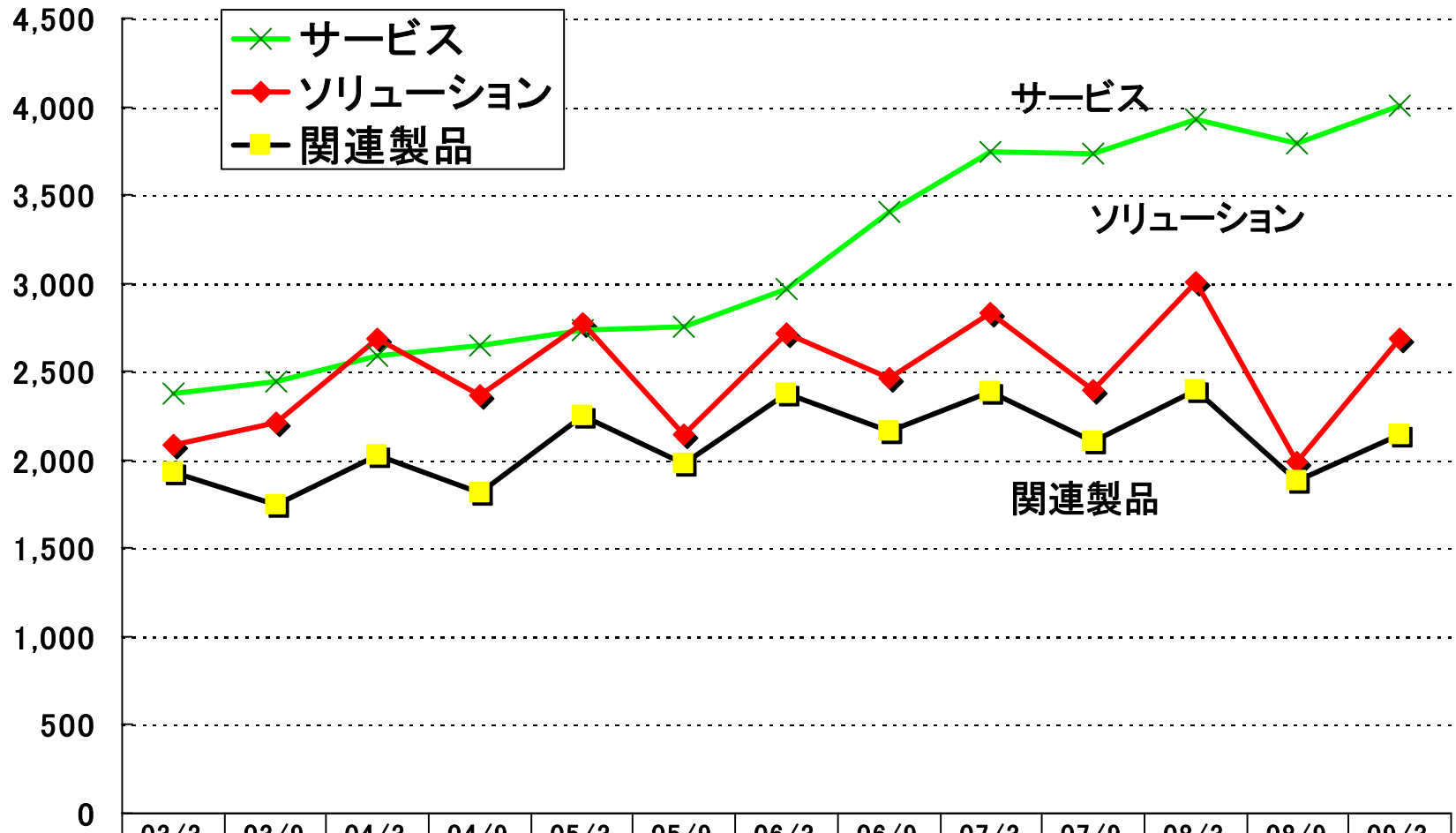
営業利益  
(単位:百万円)



予想

# 品目別売上高(半期ベース)

(単位:百万円)

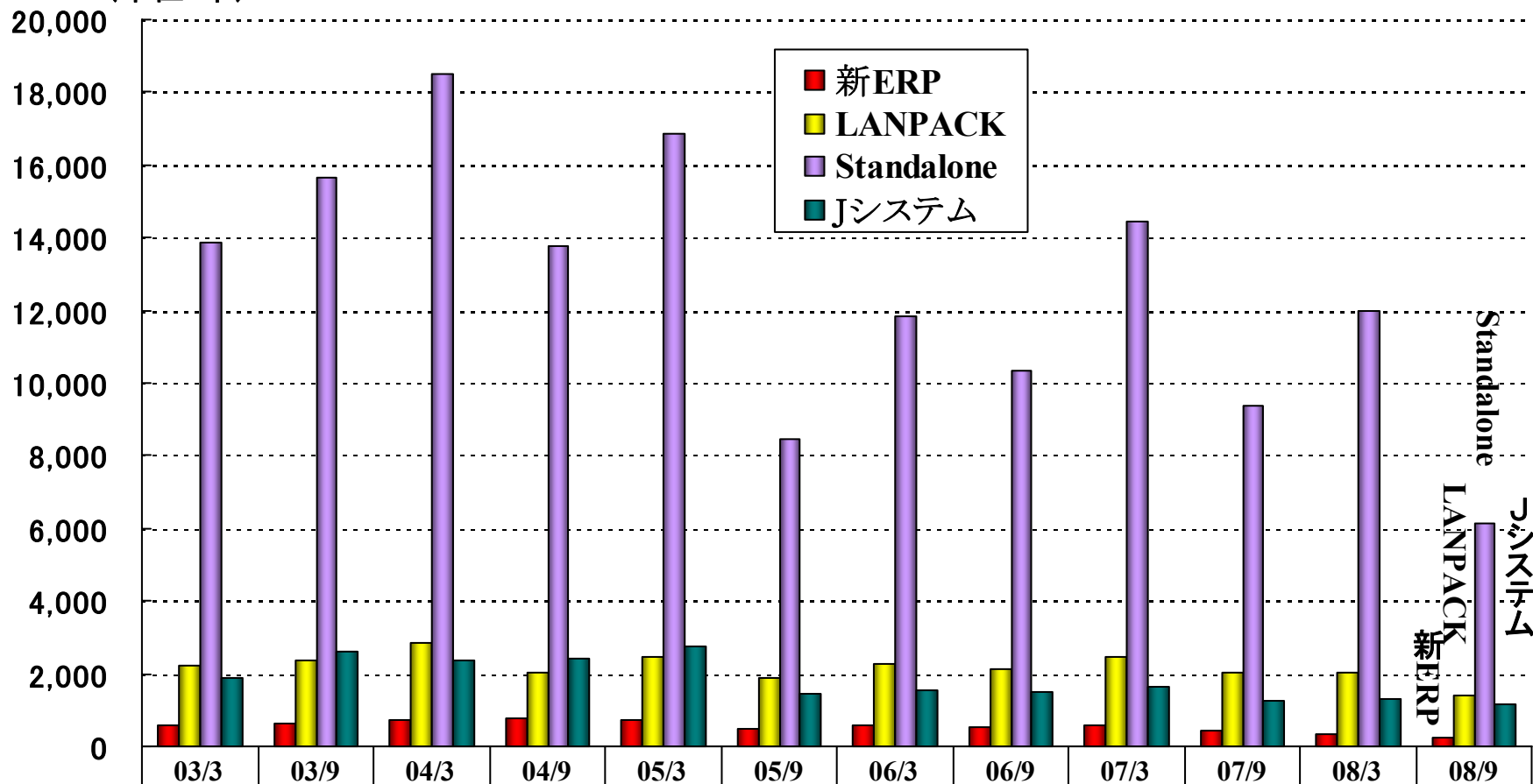


	03/3	03/9	04/3	04/9	05/3	05/9	06/3	06/9	07/3	07/9	08/3	08/9	09/3
サービス	2,377	2,441	2,589	2,650	2,733	2,755	2,966	3,402	3,741	3,730	3,928	3,789	4,001
ソリューション	2,089	2,216	2,684	2,362	2,769	2,148	2,712	2,463	2,836	2,392	3,007	1,989	2,691
関連製品	1,931	1,745	2,027	1,810	2,249	1,978	2,380	2,161	2,383	2,103	2,396	1,884	2,146

予想

# ソリューションの出荷数量(半期ベース)

(単位:本)



	03/3	03/9	04/3	04/9	05/3	05/9	06/3	06/9	07/3	07/9	08/3	08/9
■ 新ERP	584	606	745	776	740	507	588	522	575	425	347	256
■ LANPACK	2,215	2,369	2,836	2,037	2,452	1,863	2,261	2,137	2,469	2,007	2,006	1,417
■ Standalone	13,846	15,654	18,513	13,792	16,837	8,449	11,855	10,339	14,421	9,393	11,977	6,115
■ Jシステム	1,897	2,597	2,356	2,410	2,765	1,472	1,566	1,521	1,635	1,238	1,314	1,148

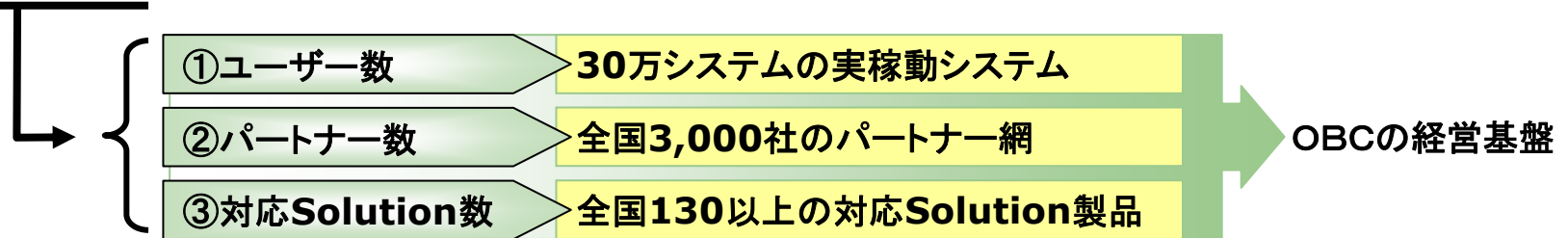
# 下期事業戦略の概要

## 基本方針



## 原点に戻る

OBCの強みを再認識し、経営資源の選択と集中により業績回復を図る



## 製品戦略

奉行21Ver.5を投入 (10月24日発売済)

5つの特徴

- ★ 「奉行21Ver.5 with Terminal Service」
- ★ 「奉行アップデートサービス」
- ★ 「Windows Server 2008」に対応
- ★ 業務適合性を備えたシステム
- ★ 高セキュリティーを実現する充実した機能



# 下期事業戦略の概要

## 営業戦略

奉行21Ver.5を主軸としたパッケージ販売活動に立ち戻り、パートナー企業を支援

## 戦略ポイント

- ◆ 奉行with Terminal Service
- ◆ 奉行Update Service
- ◆ 連携・連動ソリューション群

大企業

売上高100億円以上の企業群

中小企業群

奉行V ERP

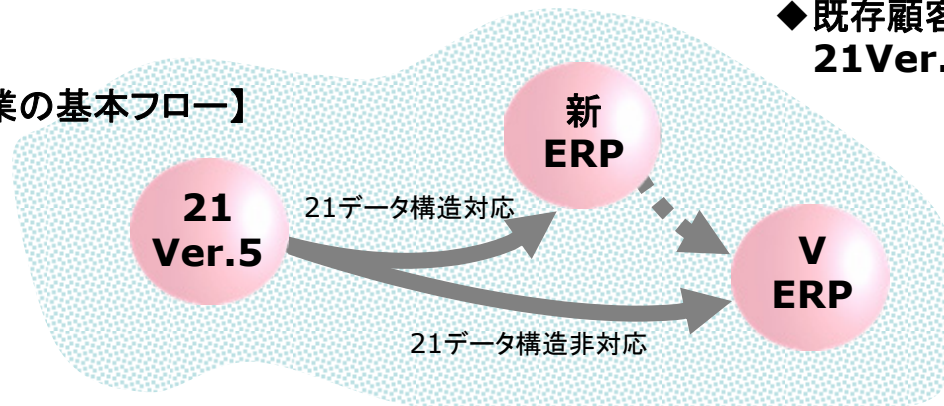
- ◆ 営業専任制をもって3年計画で取組み、効果的営業・提案を実施する

奉行21Ver.5

- ◆ 奉行21Ver.5を原則的にファースト提案商品と位置づける

- ◆ 既存顧客をパートナー企業と協力し、奉行21Ver.5へのアップグレードを積極的に推進する

## 【提案営業の基本フロー】



# 中国戦略

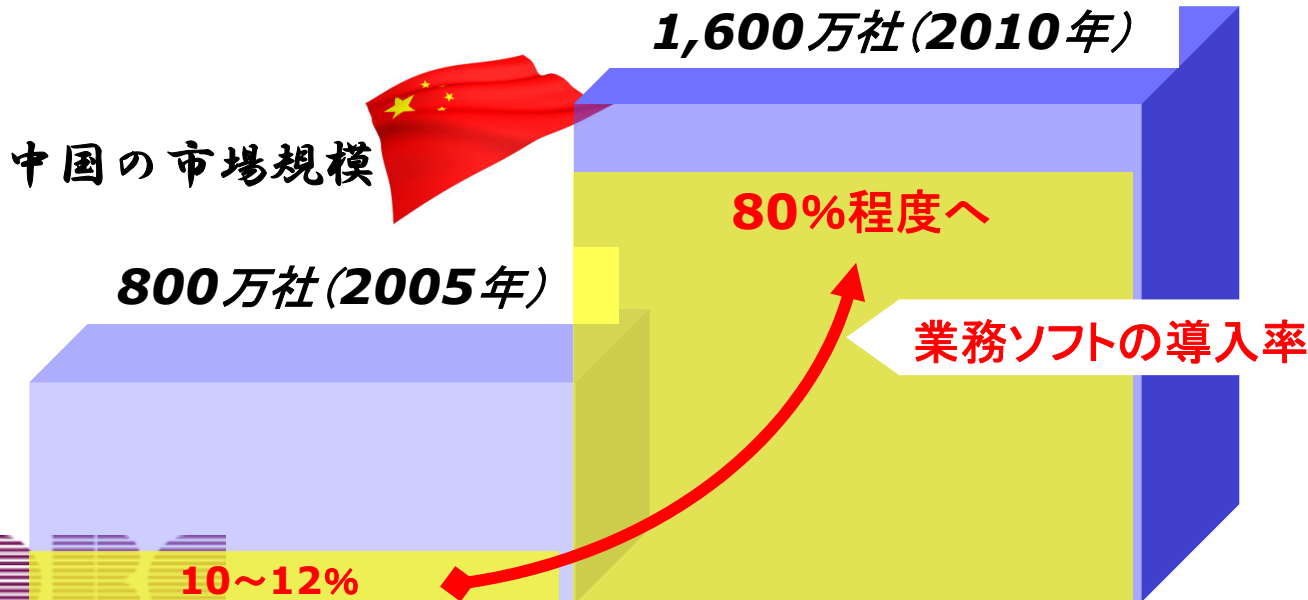


## OBCの中国戦略

- ◆ 子会社1社、関連会社3社で中国戦略のベース作り
  - ★ 上海欧比西晟峰軟件 (OBC99.4%出資)
  - ★ 上海索恩 (OBC40.4%出資)
  - ★ 上海晟峰軟件 (OBC40.4%出資)
  - ★ 新中大軟件 (上海欧比西晟峰軟件33.7%出資)
  - ★ 上海博科資訊股份 (OBC18.7%出資)
- ◆ 「Windows VISTA」対応の奉行シリーズ=多通貨、多言語に対応
- ◆ オプションコンポーネント  
奉行V ERP用のオプションコンポーネント開発

### 上海における開発

- ◆ 奉行VERPのカスタマイズ開発
- ◆ 奉行VERP用のオプションコンポーネントの開発



# 中国戦略



## OBCの中国戦略

会社名	主な事業	主な役割や特徴
上海欧比西晟峰軟件	日本企業を顧客としたソフト開発受託	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 奉行新ERPのブリッジSE部隊としての役割</li> <li>◆ 奉行シリーズのカスタマイズ設計</li> </ul>
上海晟峰軟件	日本向けのソフト開発	◆ 開発パートナーであるOESP社に対する「奉行新ERP」のカスタマイズ作業
上海索恩	ITサービス、ホームページ作成、ASPサービス	◆ 中国国内事業にフォーカスし、現在事業の立ち上げに専念
新中大軟件	財務会計ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 中国財務会計ソフト3位、12%シェア</li> <li>◆ 省や県が使う公会計ソフトに強い</li> <li>◆ 中国国内に48の販売拠点を持つ</li> </ul>
上海博科資訊股份	物流・財務会計ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 中国財務会計ソフト第7位</li> <li>◆ OBCの「次世代奉行シリーズ」と組み合わせることで、日系企業の経営効率を高めるソリューションを提供可能</li> <li>◆ 中国国内販売拠点30</li> </ul>

# M & A、アライアンス戦略

企業名	出資年月	出資比率	業務内容
フリービット(株)	2005年5月	2.5%	インターネットビジネス支援事業を展開しており、フリービット社と共同で、VPN接続を複雑な設定やソフトのインストールを行わずに実現する「OBCセキュアアクセスキー」を開発、販売。
ビズソフト(株)	2005年6月	49.0%	会計ソフト「弥生」の主力開発メンバーが設立。中小規模事業所向け業務ソフトを開発・販売。
(株)エムピー経営	2005年12月	9.6%	経営計画シミュレーションソフトウェア「MAP経営シミュレーションⅡ」を開発・販売。中小企業経営者の経営計画実践をサポート。
(株)ITCS	—	—	業務システム連動型ワークフローシステム「Manage」の独占的販売権を1.5億円で取得。Windows VISTA対応の「Manage」を開発。
(株)ディーバ	2006年3月	4.7%	連結会計システム「Diva System」を開発・販売。大手上市企業を中心に、企業の情報開示や連結経営をサポート。
ユニオンソフト(株)	2006年4月	29.8%	当社の奉行シリーズと連動して使用する手形管理システム「手形の達人」や資金繰り管理システム「資金繰りの達人」を開発・販売。
(株)アフォード・ビジネス・コンサルティング	2006年7月	39.8%	(株)アタックス、(株)グローバルワイズとの合併。中堅・中小企業向け経営支援を目的とした診断・導入・運用と内部統制コンサルティングサービスを提供。
BOS(株)	2007年1月	33.3%	スウィングバイ2020(株)と、大企業向けの経営支援を目的としたシステム診断・導入・運用サービスを提供する新会社を合併で設立。
(株)プログレス・パートナーズ	2007年3月	40%	(株)豆蔵OSホールディングスと、OBCの次世代基幹パッケージを利用して適正な財務会計プロセスを保証し、「事業遂行の見える化」を実現させ、コンサルティングサービスを提供する合併会社を設立。
晟峰情報(株)	2007年10月	30%	上海晟峰軟件有限公司が、日本での営業拡大のため大阪に設立。資本金額50百万円。

# 成長戦略のまとめ

## ◆2009年3月期

- ・原点に戻る
- ・奉行21Ver.5の市場投入

## ◆2010年3月期以降

- ・奉行V ERPの市場浸透
- ・J-SOX対応
- ・消費税改正対応
- ・NGN、SaaSへの対応
- ・中国戦略—OBCの国際化

## ◆M&A、アライアンス戦略(随時)

# 本日はありがとうございました。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

## [www.obc.co.jp](http://www.obc.co.jp)



勘定奉行の



OBC BUSINESS CONSULTANTS CO.,LTD.